

保育事務負担軽減 ～時間外労働「0」への挑戦～

社会福祉法人 八晃会（東京都）

住所 〒190-0182
東京都西多摩郡日の出町平井 3389-1

TEL 042-597-0876

URL <https://sites.google.com/site/hachikokaihoko/>

経営理念 法人の基本理念「和」 皆が仲睦まじく寄り合える場所となる
施設の行動規範「誓願～幸せはぐくむ宝箱 笑顔・安心・元気」
「和」するところとなるべく、すべてはみんなの笑顔・安心・元気のために
職員の心得「玉三昧・脚下照顧・感応道交」
いかなる時もプロ意識を持ち、自らを顧みつつ、相手を思いやること

事業内容及び定員 認可保育所「宝光保育園」の経営 定員 151名

収入 (法人全体)
平成28年度決算

① 社会福祉事業	247,858,000 円
② 公益事業	円
③ 収益事業	円

職員数 (法人全体) 37名（非常勤含む）

当面する経営課題

- ・業務の省力化と標準化
- ・時間外労働
- ・人件費の増大
- ・予想される人口減少による定員割れ
- ・地域ネットワークの強化

保育事務負担軽減 ～時間外労働「0」への挑戦～

社会福祉法人 八晃会



これまでの手法の限界

- 無批判に続けてきた通常業務
- 地域子育て支援事業の拡大
- 職員の負担増大
- 常態化した時間外労働
- 属人性に頼る活動



改善の必要

第三者の指摘・自己評価

- 第三者評価員による指摘
- 職員の自己評価も同様



取組の柱

- 理念の再確認 なんのために行うのかを確認する
- 職員の自立性 自分たちのことであることを意識する
- 標準化・効率化 この人でなくてはという仕事を改め、協力できるようにする



当たり前のことの見直し

- 何が必要か、何を目的に行うのか の再考
- 理念の再確認
- 書類の形式の見直し
- 記録する内容の見直し
- 地域子育て支援事業の見直し
- 行事の見直し
- マニュアルの見直し



標準化・省力化

- マニュアルの整備
- OJT基準の洗い出し
- 書類の見直し（2度書きの排除）



事業計画の説明

- 中期計画と単年度計画についての職員説明用小冊子を作成
- 目的を理解して当事者意識を持って取り組めるように
- 28年度には、短期的な数値目標と理念との整合について明記



係活動

- 全常勤職員参加
- 4～5名の小集団
- 毎週決まった日に30分間の話し合い
- 27年度は話し合いは活発に行われるも、目に見える成果なし
- 28年度は中期計画に数値目標と理念との関係を明記
- それによって活動がより具体的になり、活性
- 成果事例

みんなの声ボード お助けボード 保育書類の改良 児童票（発達票）の見直し
ヒヤリハット事例の収集 マニュアルの見直し 新人が困ったことの洗い出し



係活動以外の取組

- クラスノートの導入
- 終礼の導入
- 勤務シフトの明確化
- 休みの捉え方の確認



現時点での効果

- 係活動やクラスノートによって 話し合う時間ができた
 - 職員の自発的な活動が展開している
 - 無駄やムラを排除して、質を高める意識が向上している
 - 必要なことは協力し合うようになった
-
- 終業時刻後30分を超える時間外労働は大幅に減少している



今後の課題

- マニュアルの整備をさらに進め、実効性の高い基準を定めること
- OJTの基準やかキャリアパスに対応した学びのプロセスを明確化すること
- 業務の標準化・省力化によって生み出された余裕を質の向上に繋げること
- そのために、今一度法人のSWOTや展開したい保育を見極めること



まとめ

- 活動の意味を明確化し、職員自発的な活動を促すことが
長年の課題であった時間外労働の削減という効果を生んだ。

